



プレスリリース

高温等に伴う主要農産物の当面の技術対策と 会津地方農作物技術対策担当者会議の開催について

令和5年9月1日
福島県会津農林事務所

梅雨明け以降、高温と少雨が続き、会津地方における農作物への影響が懸念されております。そこで、今後の技術対策を発行するとともに、関係機関を参集した担当者会議を開催し、農業経営の安定を図ります。

1 高温等に伴う主要農産物の当面の技術対策の発行

高温の影響を最小限に抑えるため、主要農作物の今後の技術対策情報（別紙）を本日発行し、農業者をはじめ、市町村やJA等の関係機関に周知します。

特に、水稻は、出穂が早まるとともに、登熟期間における高温の影響により、成熟期が平年より5日から1週間程度早まる見込みから、品質低下を防ぐ適期刈取を呼びかけます。

2 会津地方農作物技術対策担当者会議の開催

主要農作物の生育状況及び今後の技術対策を関係機関が共有し、農業者に対して適期刈取りや高温対策の実施を広く呼びかけ、農業経営の安定を図ることを目的に、担当者会議を開催します。

- (1) 主催 福島県会津農林事務所
- (2) 日時 令和5年9月6日（水）10時～11時30分
- (3) 場所 福島県会津若松合同庁舎 新館2階大会議室
- (4) 内容
 - ア 気象経過及びダムの貯水状況
 - イ 主要農作物の生育状況等
 - ウ 主要農作物の今後の技術対策
- (5) 参集者 管内市町村、会津よつば農業協同組合、福島県農業共済組合会津支所、福島県会津農林事務所（農業振興普及部、喜多方農業普及所、会津坂下農業普及所）

【問い合わせ先】 福島県会津農林事務所農業振興普及部
副部長 武藤 伝
(電話番号) 0242-29-5301
(FAX番号) 0242-29-5314